

選 考 結 果 総 括 表

府省庁名 農林水産省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(独)農林水産 消費安全技術 センター	理事長	木内 岳志	63	H31.4.1	農林水産省東北農政 局長 公益社団法人大日本 農会技術参事 [OB]	再 任			応募総数 4 名 ↓ 書類選考 ↓(2 名) 面接 ↓(2 名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任
(独)農畜産業 振興機構	理事長	佐藤 一雄	65	H30.4.1	水産庁長官 [OB]	天羽 隆	60	林野庁長官 [OB]	応募総数 4 名 ↓ 書類選考 ↓(2 名) 面接 ↓(2 名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任
(独)農林漁業 信用基金	理事長	今井 敏	67	H30.4.1	林野庁長官 [OB]	牧元 幸司	60	農林水産省農村振興 局長 [OB]	応募総数 6 名 ↓ 書類選考 ↓(3 名) 面接 ↓(3 名) 面接した他の候補者の 情報と併せ、検討の上、 任命権者が選任

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

独立行政法人農林水産消費安全技術センター役員名簿新旧対照表

公募

現 任 者							就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
役 職	氏 名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
理事長	木内 岳志	63	H31.4.1	4	R5.3.31	農林水産省東北農政局長 公益社団法人大日本農会技術参事 【公募】	再任			農林水産大臣	R5.4.1
理 事	岡田 正孝	58	R3.4.1	2	R5.3.31	(国)農業・食品産業技術総合研究機構生物系特定産業技術研究支援センター総括研究開発監兼管理部長 農林水産省消費・安全局付 【役員出向】				理事長	
理 事	功刀 豊	59	H31.4.1	2	R5.3.31	(独)農林水産消費安全技術センター神戸センター所長				理事長	
理 事	高橋 秀一	62	H31.4.1	2	R5.3.31	(独)農林水産消費安全技術センター札幌センター次長				理事長	
監 事	中野 隆史	62	R1.6.15	- ※	R5.6 (見込)	三井住友海上火災保険(株)理事(東京企業第二本部航空運輸産業部長)				農林水産大臣	
監 事 (非常勤)	服部 夕紀	52	R1.6.15	- ※	R5.6 (見込)	公認会計士				農林水産大臣	

※ 監事の任期は、理事長の任期の末日を含む事業年度(令和4年度)の財務諸表の承認日まで。

独立行政法人農畜産業振興機構役員名簿新旧対照表

公募	現任者							就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日
	役 職	氏 名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前 歴	氏 名	年齢	前 歴		
	理事長	佐藤 一雄	65	H30.4.1	－ ※1	R5.3.31	水産庁長官 【公募】	天羽 隆	60	林野庁長官 【公募】	農林水産大臣	R5.4.1
	副理事長	庄司 卓也	63	R1.10.1 (H29.10.1)	4	R5.9.30	(独)農畜産業振興機構参与 (特産調整部) (独)農畜産業振興機構理事				理事長	
	理 事	本田 光広	57	R3.10.1	2	R5.9.30	農林水産省大臣官房参事官 兼輸出・国際局付(命 国際 戦略グループ長) 【役員出向】				理事長	
	理 事	瀬島 浩子	61	R1.10.1	2	R5.9.30	(独)農畜産業振興機 構総務部参与(調査 情報部併任)				理事長	
	理 事	上大田 光成	58	R3.10.1	2	R5.9.30	林野庁関東森林管 理局長 【役員出向】				理事長	
	理 事	藤野 哲也	62	R3.10.1	2	R5.9.30	(独)農畜産業振興機 構専門役(畜産振興 部)				理事長	
	理 事	菅宮 真樹	61	R3.10.1	2	R5.9.30	外務省在カナダ日本 国大使館公使 【役員出向】				理事長	
	理 事	森田 健児	56	R3.10.1	2	R5.9.30	国土交通省大臣官房審議官 兼国土交通省水管理・国土 保全局兼内閣官房内閣審議 官(内閣官房副長官補付)(命 内閣官房水循環政策本部事 務局審議官) 【役員出向】				理事長	
監 事	矢島 章弘	67	H30.6.26	－ ※2	R5.6 (見込)	三菱商事(株)生活商品本部 戦略企画室マネージャー UNITED FOODS INTERNATIONAL(株)常務取 締役				農林水産大臣		
監 事	守山 郁雄	61	R4.4.1	－ ※2	R5.6 (見込)	住友商事(株)繊維事業部長 住友商事(株)国内担当役員 付				農林水産大臣		

※1 理事長の任期は、中期目標の期間の末日まで。
※2 監事の任期は、中期目標期間最終年度(令和4年度)の財務諸表の承認日まで。

独立行政法人農林漁業信用基金役員名簿新旧対照表

公募	現任者						就任(予定)者			任命権者	発令(予定)日	
	役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢			前歴
	理事長	今井 敏	67	H30.4.1	－ ※1	R5.3.31	林野庁長官 【公募】	牧元 幸司	60	農林水産省農村振興 局長 【公募】	農林水産大臣 財務大臣	R5.4.1
	副理事長	深水 秀介	55	R3.10.1 (R1.10.1)	4	R5.9.30	農林水産省大臣官房統計部 管理課長 (国)農業・食品産業技術総合 研究機構生物系特定産業技 術研究支援センター新技術 開発部審議役 (独)農林漁業信用基金理事 【役員出向】				理事長	
	理 事	吉村 洋	58	R3.10.1	2	R5.9.30	林野庁中部森林管 理局長 【役員出向】				理事長	
	理 事	北村 秀孝	63	R1.10.1	2	R5.9.30	(独)農林漁業信用 基金総務経理部長				理事長	
	理 事	北 英敏	60	R3.10.1	2	R5.9.30	東京海上日動火災保険(株) 常務執行役員 東京海上日動火災保険(株) 顧問				理事長	
	理 事	宮下 幸正	61	R3.10.1	2	R5.9.30	(独)農林漁業信用基 金農業信用保険業 務部長				理事長	
	理 事	石川 治	58	R4.4.1	2	R6.3.31	水産庁漁政部水産 経営課長 【役員出向】				理事長	
	監 事	富田 雅之	65	H27.10.1	－ ※2	R5.6 (見込)	(独)農林漁業信用 基金総務部長				農林水産大臣 財務大臣	
監 事 (非常勤)	斉藤 由理子	63	R4.7.1	－ ※2	R5.6 (見込)	(株)農林中金総合研 究所特別理事研究 員				農林水産大臣 財務大臣		

※1 理事長の任期は、中期目標の期間の末日まで。

※2 監事の任期は、中期目標期間最終年度(令和4年度)の財務諸表の承認日まで。

（独）農林水産消費安全技術センター理事長選任理由

本法人の使命は、一般消費者の利益の保護に資するため、農林水産物、飲食料品及び油脂の品質及び表示に関する調査及び分析、農林物資等の検査等を行うことにより、これらの物資の品質及び表示の適正化を図るとともに、肥料、農薬、飼料及び飼料添加物並びに土壤改良資材の検査等を行うことにより、これらの資材の品質の適正化及び安全性の確保を図ることを目的としている。

そうした組織にあって、本ポストには、法人を代表して、国の行政事務との密接な連携を図りながら、法人の業務を総理して、国が事業年度ごとに定める業務運営に関する目標に基づき事業計画を作成し、リーダーシップを発揮して公共上の業務を確実に遂行することが求められる。

本件公募に対しては、4人の応募があり、選考委員会による書類選考で2人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である農林水産大臣に提示し、これに基づき、農林水産大臣が木内岳志氏を選任したところである。

任命理由は、現職の理事長として高い実績があり、2期目に向けても明確なビジョンを持って継続性のある運営が期待されること、また、業務、法人の役割、国の方向性にも深い理解があること、さらに、新たな課題に対する改善の意欲も高いと判断されることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものであり、農林水産大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 農畜産業振興機構理事長選任理由

本法人の使命は、生産者等の経営安定対策及び農畜産物の需給調整・価格安定対策、農畜産業の振興のための事業等を実施することにより、農畜産業の健全な発展と国民消費生活の安定に寄与することを目的としている。

そうした組織にあって、本ポストには、法人を代表して、国を始め国内関係機関と連絡調整を図りながら、法人の業務を総理して、中期目標や中期計画の達成に向けて、リーダーシップを発揮して業務を的確に遂行することが求められる。

本件公募に対しては、4人の応募があり、選考委員会による書類選考で2人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者である農林水産大臣に提示し、これに基づき、農林水産大臣が天羽隆氏を選任したところである。

任命理由は、農林水産省や林野庁において大規模組織のマネジメント経験を有するなど、理事長にふさわしい経験があり、手堅い組織運営が期待できること、また、農畜産業に対する知識を十分に有し、誠実そうで理解も深いこと、さらに、経営安定対策に携わった経験を有し、これまでの経験を大いに活かすことが期待できることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものであり、農林水産大臣もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

(独) 農林漁業信用基金理事長選任理由

本法人の使命は、農林漁業者の信用力を補完し、農林漁業経営等に
必要な資金の融通を円滑にし、また、農業保険制度及び漁業災害補償
制度を通じて農漁業経営の安定を図ることにより、農林漁業の健全
な発展に資することを目的としている。

そうした組織にあって、本ポストには、法人を代表して、国を始め
国内関係機関と連絡調整を図りながら、法人の業務を総理して、中期
目標や中期計画の達成に向けて、リーダーシップを発揮して業務を
的確に遂行することが求められる。

本件公募に対しては、6人の応募があり、選考委員会による書類選
考で3人に絞られた候補者について、選考委員会が面接を行った上
で、最も高い評価を得た者と他の候補者に対する評価を任命権者で
ある農林水産大臣及び財務大臣に提示し、これに基づき、農林水産大
臣及び財務大臣が牧元幸司氏を選任したところである。

任命理由は、農林水産業への深い洞察と経験があり、現状の問題点
や改善に向けた目的意識がはっきりしており意欲も高いこと、農林
水産省のみならず、地方自治体でも大規模組織のマネジメント経験
を有すること、また、金融・保険制度に携わった経験を有し、信用事
業を適切に運営する能力があると判断されることなどが、選考委員
会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによる
ものであり、農林水産大臣及び財務大臣もそうした能力と情熱に大
いに期待しているところである。

選考委員会の属性について

【農林水産省】

- ・独立行政法人農林水産消費安全技術センター
- ・独立行政法人農畜産業振興機構
- ・独立行政法人農林漁業信用基金

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

- | | |
|----------|----|
| ・大学教授 | 3名 |
| ・公認会計士 | 1名 |
| ・ジャーナリスト | 1名 |

計	5名
---	----